

汎用型災害検知装置



道路・交通システム

災害検出部

傾斜センサー
KYOWA

【標準セット】

警報発信装置

装置設置 異常事態発生 警報発報

斜面への設置例 平地への設置例

落石発生
土砂崩れ発生

センサーが災害を検知した場合、無線警報信号を発信。

警報発報で
2次災害防止

メールによる警報を発報。

警報認知

さらに、携帯電話への通報サービスを用意。

メール受信で
対策検討実施

※携帯電話への通報サービスはオプションです。

東海旅客鉄道株式会社 技術開発本部 殿 共同開発
特許4117258号

自然災害を常時監視 ローコストで設置が簡単

本装置は、自然災害（落石・表層崩壊・土石流・地すべり等）の発生を検知する装置です。

専門知識や特殊な道具を必要とせず、短時間で設置することができます。

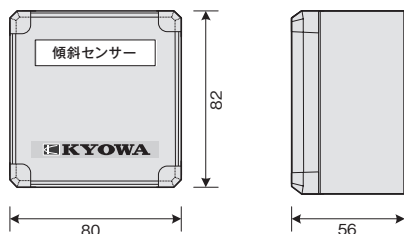
傾斜センサーを多点に設置することにより広範囲の異常をいち早く検知できますので、重大な2次災害の未然防止に役立てることができます。

構成は、傾斜スイッチのON信号を近距離無線で発信する傾斜センサーと、無線信号を受信・判別して接点信号を出力する受信ユニットから成ります。

オプションとして、携帯電話等に異常発生メッセージを発信するEメール発信器を用意しています。

1セットの基本構成は、受信ユニット1台と傾斜センサー4台ですが、1台の受信ユニットには最大7台の傾斜センサーの使用が可能です。

■外形寸法図



仕様

■災害検出部（傾斜センサー）	
検出傾斜角	約20度以上で傾斜スイッチON (Typ.35度)
電池切れ検知機能	電池電圧が2.5V以下になると通報する、機能停止する前に電池の交換を行う。交換すると、電池交換信号が送信される
使用無線周波数帯	426MHz (特定小電力無線方式)
送信出力	1mW以下
電波到達距離	【参考】見通し最大100m (地形、設置方法で異なる)
電波発信方式	傾斜角スイッチON時に1秒間発信し、その後スイッチONの間6~16秒間隔で1秒間自動発信繰り返す (ランダム発信方式)
使用温度範囲	0~50℃ (0℃以下は電池性能範囲により使用できない場合あり)
電源	DC9V (006P型アルカリ乾電池×1本)
電池寿命	【参考】1日10回発信の場合、自然放電を含め約1年
収納ケース	材質：ポリカーボネート 保護等級：IP54準拠
外形寸法・質量	80(W)×82(H)×56(D)mm, 約250g
■警報発信装置（受信ユニット）	
使用無線周波数帯	426MHz (特定小電力無線方式)
電波受信距離	【参考】見通し最大100m (地形、設置方法で異なる)
識別センサ	最大4台まで可 (10台オプション)
警報接点出力	無電圧半導体接点
	接点容量 AC/DC 30V 0.25A
	①警報接点出力×4または10 ②共通動作接点×2
電源	AC100V±10%, 0.1A以下
収納ケース	材質：ポリカーボネート 保護等級：IP54準拠
外形寸法・質量	300(W)×300(H)×132(D)mm, 約3.5kg